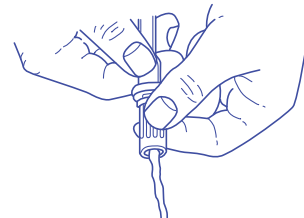
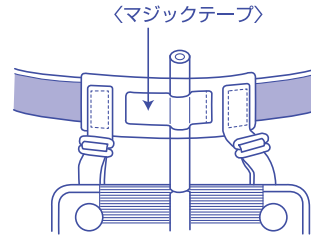
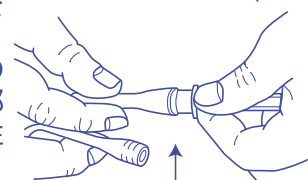
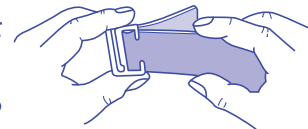
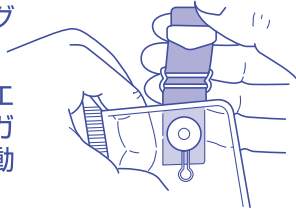
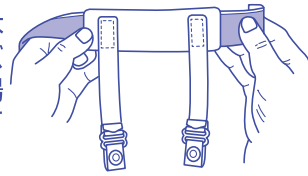




⚠️ **ご使用になる前にご確認下さい。**  
 ・ネジ付排液栓（ブルー色）は開いていますので、必ず閉めてからお使い下さい。

## 装着の仕方

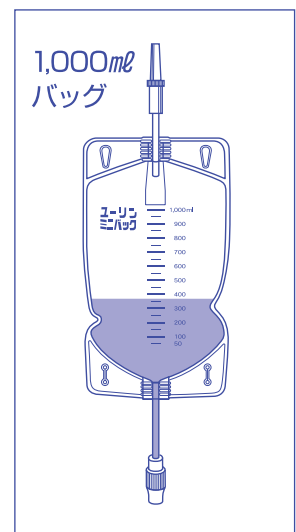
- ①腰ベルトにガーターが2本装着されておりますが、バッグを1枚だけご使用の場合は予め1本を取り外して下さい。
- ②ガーターのボタンにバッグを取り付けて下さい。
- ③ベルトの長さを自分のウエストに合わせて調節し、ガーターを必要な位置に移動させて装着して下さい。
- ④排液栓が閉まっている事を確認して下さい。
- ⑤装着がすんだら、身体から出ている尿管と接続管をつないで下さい。  
バルンカテーテルと接続の際、接続管のツバの上の部分は指でさわらぬようご注意ください。
- ⑥バッグの下部を固定バンドで太ももに固定します。
- ⑦ベルトのガーター部分を図のようにマジックテープを剥がし、バッグ上のチューブを挟み込み、マジックテープを貼り付けて下さい。
- ⑧バッグがいっぱいになったら排液栓のネジをゆるめて、便器等に尿を捨てて下さい。



※接続管2種の内、カテーテル先端の径と合う品をご使用下さい。

## ご使用上の注意

- ・初めてご使用の場合は、かかりつけの先生又は看護師さんに指導を受けて下さい。  
この使用書を読んでもご使用になれますが、専門家の指導を受けられればより安心です。
- ・身体からのカテーテルと接続管はしっかり接続させて下さい。接続が不完全なために、尿が漏れることがあります。
- ・バッグに圧力がかかっても逆流防止弁の作用で尿は逆流しません。しかし瞬間的に強い衝撃がかかりますと接着面が剥がれる危険があります。  
過激な運動や作業をするときはご注意ください。
- ・バッグを交換の場合、バルンカテーテル等と接続の際は、接続管の先端部分（カテーテルの中に入る部分）をアルコール等で消毒して下さい。
- ・皮膚の弱い方はバッグと皮膚の間にガーゼをあてて下さい。
- ・就寝時にはバッグを置く位置にご注意下さい。  
チューブがねじれたり折れたりして尿の流れが阻害されることがあります。
- ・バッグを装着し、すわったり、腰掛けたりする場合は、バッグの中の逆流防止弁が折れないように注意して下さい。  
弁が折れますと尿がバッグに流れなくなります。長時間座ったりする場合はバッグの位置をずらすなど工夫して下さい。  
弁に折れぐせがつきますと元に戻らなくなります。



## 【夜間就寝用1,000mlバッグ】

本品は全量1,000mlの夜間用バッグです。就寝時350mlバッグを1,000mlバッグと交換使用下されば、夜間に尿を捨てる必要がなく安眠ができます。

## ■バッグの使用期間について

バッグが汚れますと感染の原因にもなりますので、ご使用開始より7～10日間を目安に新しいバッグと交換して下さい。

**\*当品は、障害者総合支援法の『日常生活用具』で非課税です。**